

**令和4年度第3回企画展  
「衛生のはじまり、明治政府とコレラのたたかい」  
展示資料一覧**

令和5年1月14日(土)～3月12日(日)

項目	資料名	年月日	請求番号	DA
<b>プロローグ 幕末コレラと養生書</b>				
幕末のコレラ流行	ころ里病聞書(『弘賢随筆』)		特095-0004 (34)	○
	安政箇癩流行記概略	安政5年	195-0364	○
コレラ流行と西洋医学	コレラ病治法(『安政雑記』)	安政5年	150-0158 (5)	○
	疫毒預防説(『視聴草』)		217-0034 (171)	
高まる西洋医学への期待	健全学	慶応3年	196-0018 (1、4)	○
	養生法	元治元年	196-0008 (1)	○
<b>第1章 欧米へのまなざし</b>				
事典にみる衛生	Information for the People	1867年	E001791	
	養生篇	明治7年	196-0001 (1)	
欧米視察	岩倉特命全権大使木戸副使外三名欧米へ差遣附書 記官其他各官員隨行・九条	明治4年10月8日	太00310100	○
	特命全権大使米欧回覧実記	明治11年	ヨ290-0088	
公衆衛生を知る	長與專齋	慶応4年1月	職00149100	○
	公衆衛生論	明治15年	ヨ498-0118	
<b>第2章 衛生のための組織をつくる</b>				
教育と衛生事務の分離	文部省第一年報	明治8年	太00893100	○
	医制編成上申	明治7年3月	公副 01190100	
内務省衛生局の誕生	衛生准刻二項ノ事務引受	明治8年6月22日	太00237100	○
	記録材料・衛生局第一第二報告	明治8年7月 - 明治10 年6月	記00990100	○
最新の衛生知識の収集	衛生参考室設置二付書籍取扱方ノ件	明治17年12月	公副 03711100	
	Digest of statutes and ordinances relating to the public health.1873.New ed.	1870年	E017686	
衛生知識を各地へ	衛生局雑誌并報告頒布方	明治9年5月8日	太00356100	○
	内務省衛生局雑誌	明治9 - 15年	ヨ498-0146A	
<b>第3章 明治初期のコレラ流行</b>				
西南戦争とコレラ	虎列刺病患者有之諸官員其他出務差止方御達ノ儀 上申	明治10年9月	公副 02057100	
	帰陣ノ兵隊流行病予防処分法届	明治10年10月	公副 02096100	
明治期最大のコレラ流行	虎列刺病流行紀事	明治10 - 15年	ヨ498-0094B	
	第十一号 虎列刺病予防及消毒法心得	明治12年	記00987100	○
コレラ予防のための規則	虎列刺病予防仮規則制定ノ件	明治12年6月	公副 02483100	
	海港虎列刺病伝染予防規則更正検疫停船規則ト改 称	明治12年7月21日	太00635100	○
伝染病予防のための規則	伝染病予防規則公布ノ件	明治13年7月	公副 02877100	
	伝染病予防規則心得書布達ノ件	明治13年8月	公副 02878100	

第4章 コレラを流行させない社会を目指す				
衛生知識の普及	神仏各管長ニ虎列刺予防諭解ヲ交付シ説教ノ際説諭セシム	明治13年4月17日	太00743100	○
	虎列刺予防の諭解	明治13年	196-0030	
コレラに翻弄される社会	東京府帑列刺病死亡人埋葬免許証付与方	明治15年8月10日	類00061100	○
	虎列刺病流行ノ際獅子頭等ヲ持多人数集合ヲ停ム	明治15年7月18日	類00050100	○
水道の整備	内務省雇和蘭人ドクトル、ア、イ、セ、ゲールツ外二名悪疫流行ノ際励精其職ヲ尽セシニ付手当金給与	明治16年6月4日	類00092100	○
	神奈川県横浜市街井外国人居留地水道布設ノ件	明治17年10月	公副 03708100	
広まる水道の大切さ	東京府下虎列刺病流行ノ兆アルニヨリ下水塵芥溜井側等清潔法ヲ施行シ且違犯者処罰方ヲ定ム	明治19年8月4日	類00276100	○
	東京府下各私有地内下水浚渫方ヲ令ス	明治20年4月15日	類00327100	○
収束に向かうコレラ流行	水道条例ヲ定ム	明治23年2月12日	類00509100	○
	虎列刺病予防撲滅ノ件ニ付注意	明治28年8月8日	類00743100	○
エピローグ 続く伝染病とのたたかい				
様々な伝染病に備える	伝染病予防法ヲ定ム	明治30年3月30日	類00797100	○
	☆伝染病予防法・御署名原本・明治三十年・法律第三十六号	明治30年	御02674100	○

- ・資料名に☆が付いている資料は、下記の原本展示期間外はパネル展示となります。  
原本展示期間：1/14～1/27、2/28～3/12
- ・DA欄に○が付いている資料は当館デジタルアーカイブで画像がご覧いただけます。  
(国立公文書館デジタルアーカイブ <https://www.digital.archives.go.jp/>)
- ・本展で展示した当館所蔵資料は閲覧室でご利用いただけます。(一部資料を除く。)

#### ○主要参考文献(主な辞典・事典類、資料集以外のものを記載)

- ・長与専斎『松香私志』1902年(小川鼎三・酒井シヅ校注『松本順自伝・長与専斎自伝』平凡社、1980年所収)
- ・富士川游著、小川鼎三校注『日本医学史綱要』(平凡社、1933年刊行、1974年覆刻)
- ・福鎌達夫『明治初期百科全書の研究』(風間書房、1968年)
- ・大霞会編『内務省史』第三卷(地方財務協会、1971年)
- ・『国立衛生試験所百年史』(国立衛生試験所創立百周年記念事業東衛会実行委員会、1975年)
- ・大久保利謙編『岩倉使節の研究』(宗高書房、1976年)
- ・中島陽一郎『病気日本史』(雄山閣、1982年初版、2005年改版、2018年普及版)
- ・新村拓編『日本医療史』(吉川弘文館、2006年)
- ・林志津江訳「北里柴三郎「日本におけるコレラ」(1887年)」(『北里大学一般教育紀要』20号、2015年)
- ・松本洋幸『近代水道の政治史—明治初期から戦後復興期まで』(吉田書店、2020年)
- ・小島和貴『長与専斎と内務省の衛生行政』(慶應義塾大学出版会、2021年)
- ・竹原万雄「明治前期の「衛生知識」普及と感染症対策」(『歴史評論』861号、2022年)
- ・厚生労働省HP <https://www.mhlw.go.jp/index.html/>
- ・国立感染症研究所HP <https://www.niid.go.jp/niid/ja/>
- ・国立医薬品食品衛生研究所HP <https://www.nihs.go.jp/index-j.html/>